

巻きひげがなく白色のスイートピー「試交24号」

従来品種のような巻きひげがなく、花色が白色の「試交24号」

背景・目的

- 宮崎県では冬期の豊富な日照条件を生かしたスイートピーの生産が盛んに行われ、生産・流通量は全国一であり、国内スイートピーのマーケットリーダーの位置づけにあります。
- スイートピーについて、市場からは新たな花色や日持ちが優れる等、多彩な品揃えが求められる一方、産地からは、切り花の中でも労力を要することから、省力化が求められています。
- 今回、花色が主要な白色で、従来品種よりも省力化が図れる「試交24号」を育成しました。

成果の内容

- 従来品種のような巻きひげがなく、花色が白色のスイートピー「試交24号」を育成しました。
- 品種特性は花色が旗弁が白色（JHSチャートNo.01）、翼弁が白色（JHSチャートNo.01）です。
- 1花房あたりの着輪数は4～5輪の多輪系でボリュームがあります。
- 3月までの切り花本数は、1株当たり約31～37本と従来品種と同等の収量があります。

表 「試交24号」と対照品種「ステラ」の主な特性比較

品 種		試交24号	ステラ
花色	旗弁 (JHSチャートNO.)	白 (01)	淡黄 (2503)
	翼弁 (JHSチャートNO.)	白 (01)	淡黄 (2503)
巻きひげの有無		なし	あり
切り花本数		30.6 (2018年) 36.7 (2019年)	32.9 (2018年) 35.8 (2019年)
一花房当たりの花数		3.5	2.6
開花習性		春咲き性	春咲き性



写真 スイートピー「試交24号」の切り花

成果の活用方法(又は期待される効果)

- この品種は、県内のスイートピー産地の白系品種の柱として採用されることが期待されます。また、花色と良い特性が海外の需要にもマッチしていることから、輸出向けとして利用されることが期待されます。
- 普及対象地域 県内全域

留意点

- 種子冷蔵期間は4週間です。
- 切り花本数は2カ年のデータで、年次によって変わります。
- 輪数等の切り花品質は栽培中の管理状況によって変わります。

関連普及技術カード：
研究期間：平成22～30年